

# 北海道総合開発計画の総合点検

- これまでの施策の検証と今後の在り方 -

## 政策の効果等

### 【計画の策定経緯と第6期計画】

北海道開発法に基づき、昭和27年の第1次五カ年計画以来、6期にわたり北海道総合開発計画を策定。  
平成10年4月に閣議決定された現行の第6期計画及び計画に記載されている施策の進捗状況等を点検。

### 【評価の視点】

計画を巡る社会経済情勢はどのようになっているのか。  
第6期計画の施策を見直す必要を生じさせるような変化が生じていないか。  
第6期計画の推進方策を見直す必要を生じさせるような変化が生じていないか。

### 【点検結果】

#### 主要施策の進捗状況

- (成果)
- ・食料基地としての役割強化や国際観光の進展など、諸施策において一定の成果
  - ・成功事例と呼べる新たな成長の芽が散見
- (課題)
- ・想定を上回る人口減少やグローバル化等の進展、財政事情の悪化などに起因する新たな課題が顕在化

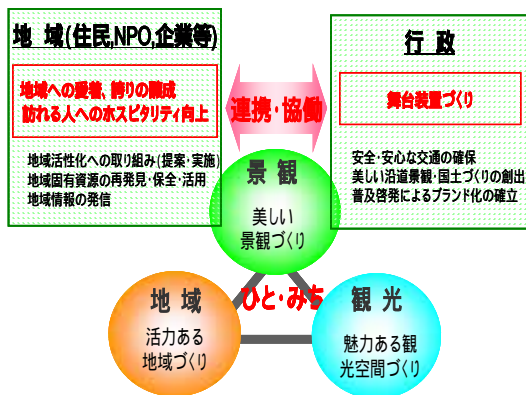
#### 施策の推進体制の状況

- (成果)
- ・シーニックバイウェイなど制度設計のフロンティアとなる先駆的、実験的な取組を実施し一定の成果
- (課題)
- ・施策効果等を高めるため連携・協働の強化が課題
  - ・財政制約を背景として、一層の投資の重点化・効率化が喫緊の課題

### 【成果の事例】

シーニックバイウェイ北海道は、北海道固有の景観、自然等の地域資源を活用し、競争力のある美しく個性的な北海道を実現することを目的として、地域の発案にもとづき、地域と行政が連携・協働し、地域資源の保全、改善等による「美しい景観づくり」、「活力ある地域づくり」、「魅力ある観光地づくり」を行うもの。

#### 概念図



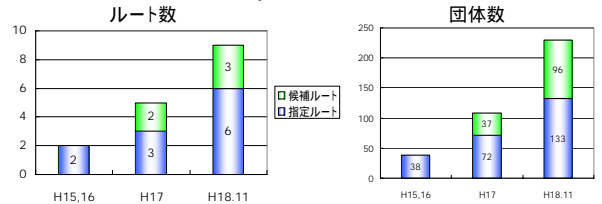
### 観光・保養など国民の多様な自己実現や交流の場の形成

・国内外の旅行会社・レンタカー会社の旅行商品に取り上げられているほか、地域の活動を巡るツアーが企画されている。



### 地域との連携

・地域と連携した取り組みは全道に広がり、現在6ルート、133団体が活動している。



### 先駆的・実験的取組

・全国に先駆けてシーニックバイウェイ北海道が展開されており、日本風景街道に参画している地域など、全国各地から取組の視察に訪れている。

(平成17年度:18視察、平成18年度:25視察(H19.2未現在))

## 総括的評価

諸施策において一定の成果が得られたと判断されるものの

第6期計画策定時に想定して

いなかった新たな課題へ対応

するための施策の見直し

連携・協働の強化や重点化・

効率化など事業の進め方に

関する諸改革

北海道の実情に即した効果

的な先駆的・実験的取組の

一層の拡充

などについて、改善が必要

## 今後の北海道開発の在り方

【基本的課題】

我が国を巡る環境変化と国家的

課題を踏まえた北海道開発

の取り組むべき基本的課題

我が国が直面する課題解決

への貢献

・グローバル化

・自然環境・エネルギー問題

・人口減少・少子高齢化

活力と競争力ある地域経済

社会の形成

【計画策定の意義】

国と地域の連携の中で、施策

の総合性を発揮するための戦

略的取組を描いた計画を策定

することが不可欠

他の地域とは異なる資源・特

性を有する北海道をいかに開

発し、国への貢献と地域の発

展を図るかについて、明確な

ビジョンとして内外に広く示さ

れるべき

国、地方、住民、NPO、企業

等が連携・協働するための強

い求心力となる

第6期計画が目標年度(平成19年度)を迎える今、北海道が時代の潮流に即した国の課題解決に貢献するとともに、地域の活力ある発展を目指していくため、本レビューにおいて改善が必要と評価された点を十分に反映させた新たな北海道総合開発計画を策定することが必要

このため、早期に新たな計画策定に関する具体的な検討を開始することが必要

## 今後の北海道開発の取組の方向性と進め方

### 1 北海道開発の取組の方向性

- (1) グローバルな競争力ある自立的安定経済の実現  
(食料供給力の強化と食に関わる産業の高付加価値化・競争力強化)  
(成長産業としての観光)  
(人と技術による競争力ある成長期待産業の育成)
- (2) 地球環境時代をリードし自然と共生する持続可能な地域社会の形成
- (3) 魅力と活力ある北国の地域づくり・まちづくり
- (4) 内外の交流を支えるネットワークとモビリティの向上
- (5) 安全・安心な国土づくり

### 2 北海道開発の進め方

- (1) 多様な主体が共に進める北海道開発
- (2) 投資の重点化と効率性・透明性の追求
- (3) 新たな北海道イニシアティブの発揮
- (4) 多様性のある道内各地域の姿と隣接地域等との連携